

**WS
10**

自画像は何を語るのか

【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに18,530円 聴講生20,080円

『美術』【ワークショップ】美術Ⅰ・Ⅱ 【時間】13時30分～15時30分 (計12回)

概要

画家たちの自画像は免許証の写真のようなものではありません。自己探求、自己顕示、自己演出もあれば、レンブラントのように人生を語りかけるものもあります。今回は皆さんの「推し」の作家の自画像も含めて、楽しみながら自画像の多様性について考えてみましょう。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/27(金)	新百合21ビル B2 第2会議室	芸術家の自画(刻)像：オリエンテーション	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹
2	10/ 4(金)		古代・中世の自画像：私をお忘れなく	
3	10/11(金)		鏡への挑戦：本物ソックリ	
4	10/25(金)		社会の中の芸術家：職人から芸術家へ	
5	11/ 8(金)		英雄としての芸術家：画家の自意識	
6	11/22(金)		自画像の変わりダネ：「遊び」への願望	
7	11/29(金)		アトリエの芸術家：仕事はキッチリ	
8	12/13(金)		岐路に立つ自画像：多様性への挑戦	
9	1/10(金)		近代の自画像：いわば私小説	
10	1/31(金)		自画像の新しい方向—20世紀	
11	2/14(金)		自画像の旅1：談話	
12	2/28(金)		自画像の旅2：談話とまとめ	